

令和 5 年度 (10 月期入学)

薬 学 専 攻  
(博士課程(4 年制課程))

学生募集要項

金沢大学大学院医薬保健学総合研究科

## 出願手続から入学までの日程

| 事 項                         | 日 程   |
|-----------------------------|---|
| 出願資格認定申請期間<br>(出願資格審査が必要な者) | 令和5年6月27日(火)～6月30日(金) 17時(必着)                                       |
| 出 願 期 間                     | 令和5年7月14日(金)～7月20日(木) 17時(必着)<br>※Web出願システムは令和5年7月10日(月)<br>から事前登録可 |
| 受験票印刷可能日                    | 令和5年8月8日(火)～令和5年8月25日(金)  |
| 試 験 期 日                     | 令和5年8月24日(木), 8月25日(金)  |
| 合 格 者 発 表                   | 令和5年9月8日(金) 17時頃  |
| 入 学 手 続                     | 令和5年9月頃   |
| 入 学                         | 令和5年10月   |

※出願はWeb出願により行います。

詳細は7ページ「VIII. 出願手続」の「出願方法及び提出先」を参照してください。

### 『自然災害により被災した志願者の入学検定料免除について』

金沢大学では、自然災害等の被災者の経済的負担を軽減し、志願者の進学の機会を確保するため、入学検定料免除の特別措置を講じます。対象とする自然災害及び被災地域など、免除に関する詳細は、本学Webサイトを確認してください。

受験生特設サイト 本学トップページ>入試情報・高大院接続>受験生特設サイト

<https://examination.w3.kanazawa-u.ac.jp/admission/>

入学検定料の免除を希望する場合は、出願前に本学学務部入試課まで連絡してください。

連絡先 TEL : 076-264-5180 E-mail : nyushi-kafuku@adm.kanazawa-u.ac.jp

(注意)

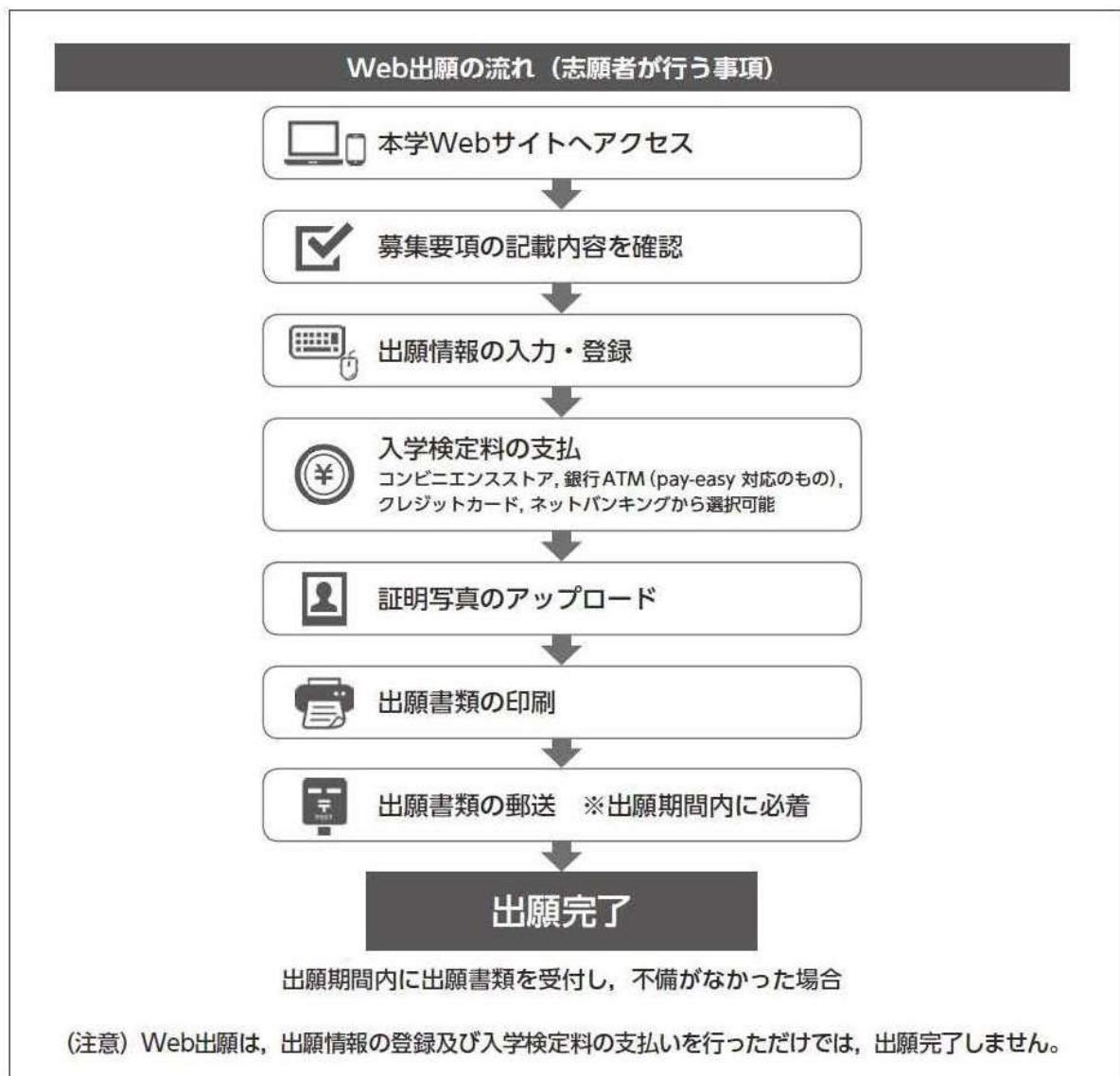
出願する入学者選抜に関するすべての事項は、志願者本人が出願する入試区分の学生募集要項を熟読することによって、必ず本人の責任で確認してください。

## ■出願方法 [Web 出願]

金沢大学の出願方法は Web 出願限定です。

詳細は 7 ページの「VIII. 出願手続」の「出願方法及び提出先」を参照してください。

学生募集要項の紙媒体(冊子)の配布は行いません。



«Web 出願»

本学トップページ>教育>入試情報>Web 出願

[https://www.kanazawa-u.ac.jp/admission/admission-information/internet\\_entry](https://www.kanazawa-u.ac.jp/admission/admission-information/internet_entry)

※Web 出願を体験できるデモサイトも掲載しています。



# 金沢大学大学院医薬保健学総合研究科薬学専攻（博士課程）

## I. アドミッション・ポリシー（入学者受入方針）

本課程では、薬学を中心とした医療系学問分野における最先端の知識、医療人としての実践的な研究能力、および高い倫理観と国際的視野の醸成を目的とします。薬学・医学・保健学という三つの医療系学問分野が横断的に連携した本研究科に特有の学際的環境の中で基礎薬学から医療薬学にわたる幅広い分野での教育を通して、高い専門性を有する薬学教育・薬学研究のリーダー、自然科学の素養と学術的に優れた研究能力を兼ね備えた医療人を養成します。具体的には、臨床現場において指導的役割を果たす薬剤師、医療薬学教育・研究をリードする薬系大学教員、医療・厚生・薬事・環境等の行政担当者、新薬開発や臨床試験等に携わる研究者など、高度に専門的な業務に従事し、その第一線で活躍を目指す人を受け入れます。

入学者選抜の基本方針としては、一定レベル以上の学力（専攻学術および英語）を有し、これまでに行った研究課題に対する理解と熱意、さらに将来、上記の分野で活躍することに強い意欲をもっていることを重視します。選抜は、基礎学力、英語能力、論理的思考力、研究課題の理解力等を総合して判定します。

## II. 専攻名および募集人員

薬学専攻 若干名（社会人特別選抜を含む）  
授与する学位 博士（薬学）、博士（学術）

## III. 選抜の種類

1. 一般選抜
2. 社会人特別選抜

社会人特別選抜は、出願時において、会社等に在職し、入学後も引き続きその身分を有する者で、所属長の受験許可を受けた者が申請してください。

3. 外国人留学生選抜  
別途、薬学学務係にお問い合わせください。

## IV. 出願資格

出願に際しては、あらかじめ志望指導教員と連絡を取ってください。(連絡先は 12, 13 ページに記載)

次の各号のいずれかに該当(令和 5 年 9 月 30 日までに該当見込みを含む)する者

- (1) 大学の薬学(※修業年限が 6 年に限る。以下同じ), 医学, 歯学又は獣医学を履修する課程を卒業した者
- (2) 大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された者(薬学(※), 医学, 歯学又は獣医学を履修した者に限る)
- (3) 外国において学校教育における 18 年の課程(最終の課程が, 薬学(※), 医学, 歯学又は獣医学を履修した者に限る)を修了した者
- (4) 我が国において, 外国の大学における 18 年の課程(最終課程が薬学(※), 医学, 歯学又は獣医学を修了した者に限る)を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって, 文部科学大臣が別に指定する当該課程を修了した者
- (5) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における 18 年の課程(最終課程が薬学(※), 医学, 歯学又は獣医学に限る)を修了した者
- (6) 修士課程を修了した者等文部科学大臣の指定した者(昭和 30 年文部省告示第 39 号)
- (7) 次のア)からウ)に該当する者であって, 本研究科が定める単位を優秀な成績で修得したと認めた者
  - ア) 外国において学校教育における 16 年の課程(最終の課程が薬学(※), 医学, 歯学又は獣医学を履修する過程を含むものに限る)を修了した者
  - イ) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における 16 年の課程(最終の課程が薬学(※), 医学, 歯学又は獣医学を履修する過程を含むものに限る)を修了した者
  - ウ) 我が国において, 外国の大学における 16 年の課程(最終の課程が薬学(※), 医学, 歯学又は獣医学に限る)を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって, 文部科学大臣が別に指定する当該課程を修了した者
- (8) 大学(薬学(※), 医学, 歯学又は獣医学を履修する課程に限る)に 4 年以上在学し, 本研究科が定める単位を優秀な成績で修得したと認めた者
- (9) 本研究科において, 個別の入学資格審査により, 大学の薬学(※), 医学, 歯学, 又は獣医学を履修する課程を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で, 令和 5 年 9 月 30 日までに 24 歳に達する者

- ・出願資格(7), (8), (9)により出願を希望する者については, 出願に先立ち資格審査を行います。11 ページの「出願資格の審査」を参照してください。
- ・出願資格(8)により出願を希望する者が修得しなければならない単位は, 在籍する当該大学学部の第 4 年次終了時までに修得すべき卒業に必要な全単位です。なお, これにより, 正規の課程を卒業せずに入学した者の学部生としての学籍上の身分は, 退学となります。従って, 各種国家試験等の受験資格で, 大学の学部卒業の要件になっているものについては, 受験資格がないことになりますので, 十分注意してください。

## V. 出願に必要な書類

### 出願書類の提出にあたっての注意事項

- ・出願前に志望指導教員と連絡を取ってください。
- ・すべての書類に記入漏れがないか確認してください。出願書類に不備がある場合は、受理しません。
- ・出願書類の記載に不正があった場合は、入学許可を取り消すことがあります。
- ・出願書類受理後は、いかなる理由があっても書類の返却、記載事項の変更には応じません。

|   |   |   |
|---|---|---|
| ① | 卒業(修了)または<br>卒業(修了)見込証明書                              | <p>出身大学長等が作成したものを提出してください。</p> <p><b>※注1 ※注2 ※注3</b></p> <p>大学院修了(見込)者は、<u>学部・大学院の両方</u>を提出してください。</p> <p>ただし、出願資格の(7), (8), (9)に該当する者及び本学薬学類(薬学部)卒業(見込)者は不要です。</p> <p>②の学業成績証明書に卒業・修了(見込)が明記してある場合は、本証明書は不要です。</p>   |
| ② | 学業成績証明書   | <p>出身大学長等が作成したものを提出してください。</p> <p><b>※注1 ※注2 ※注3</b></p> <p>大学院修了(見込)者は、<u>学部・大学院の両方</u>を提出してください。</p> <p>出願資格(9)により出願する者は、最終学歴の学校長等が作成したもの。(修得科目名及び単位数が記載されているもの)</p>  |
| ③ | 志望研究室等【様式1】   | <p>募集要項14ページの様式をA4サイズで印刷し、志望する研究室・指導教員、口述試験使用機器、長期履修希望の欄を記入して提出してください。</p> <p>志望する研究室・指導教員について、第2志望の記載がない場合は、その意志がないものとみなします。</p>   |
| ④ | '卒業論文の写し',<br>'卒業・修士論文の概要/<br>研究又は開発業務等の概<br>要【様式2】'等 | <p>大学の薬学及び獣医学(修業年限が6年に限る)、医学又は歯学を履修する課程の卒業(見込)者は、「卒業論文の写し」、「卒業論文の概要」、「研究又は開発業務等の概要」のうちいずれか一つを提出してください。</p> <p>修士の学位を有する者は、「修士論文の写し」、「修士論文の概要」、「研究又は開発業務等の概要」のうちいずれか一つを提出してください。</p> <p>上記以外の者は、「研究又は開発業務等の概要」を提出してください。</p> <p>また、学術論文や研究等に関する発表論文別刷等の資料及び参考になると思われる書類(写し)がある場合は、添付(A4判)してください。</p> |
| ⑤ | 受験許可書【様式3】<br><u>社会人特別選抜のみ</u>                        | <p>所属長(又は指導者)が作成した受験許可書を提出してください。なお、出願時に提出できない場合は、入学時に承諾書等を提出することとなりますが、その場合、薬学学務係へ問い合わせてください。</p>  |
| ⑥ | 教育方法特例適用申請書<br>【様式4】<br><u>社会人特別選抜のみ</u>              | <p>大学院設置基準第14条に基づく教育方法の特例の適用を希望する者は、提出してください。</p>   |

|   |   |   |
|---|---|---|
| ⑦ | 出願確認票（提出用）                              | Web出願システムで登録後、申込確認ページからA4サイズでカラー印刷して提出してください。<br>(注)出願確認票は、入学検定料の支払い及び証明写真のアップロードが完了しないと印刷できません。<br>出願確認票(確認用)とは異なるので、注意してください。   |
| ⑧ | 英語外部検定試験のスコア<br><u>（基準点以上のスコア取得者のみ）</u> | 次に記載する英語外部検定試験のスコアが基準点以上の場合には、英語試験の受験を免除します。<br>• TOEIC 525点以上      • TOEFL-iBT 53点以上<br>• TOEFL-PBT 477点以上      • IELTS 4.5以上<br>※平成30年4月1日以降に受験したものに限ります。<br>※TOEIC SW, TOEIC Bridge, TOEIC IP Onlineは不可。<br>※本学主催で実施したTOEIC IPのスコアレポート（個人成績表）原本は可。<br>※TOEFL-iBTはTest Data スコアのみ有効とします。(MyBest スコアは利用できません)<br>※公式成績証明書（原則として顔写真付きのもの）の原本（インターネット上のスコア確認画面を印刷したものは不可）またはデジタル公式認定証を印刷したものを提出してください。公式成績証明書の原本は試験当日に返却します。 |
| ⑨ | その他                                     | 日本に在留する外国人志願者は、在留カード(表・裏)の写しあるいは外国人登録証明書(表・裏)の写し及びパスポートの写し(氏名等の本人情報が記載されているページと最新のビザが記載されているページ)を提出してください。  |

※注1 英語以外の外国語で書かれた証明書等には、その日本語訳あるいは英訳を添付してください。

※注2 出願資格(2)で出願しようとする者は、学士の学位授与証明書(大学改革支援・学位授与機構が発行したもの)を提出してください。

※注3 改姓(改名)により証明書等の氏名が異なっている場合は、変更の事実を証明できるもの(戸籍抄本等)を添付してください。

## VI. 「大学院設置基準第14条に基づく教育方法の特例」について

社会人特別選抜入学者に対して、大学院での学修を容易とするために「大学院設置基準第14条に基づく教育方法の特例」の制度があります。

参考：大学院設置基準(昭和49年文部省令第28号)[抄]

第14条 大学院の課程においては、教育上特別の必要があると認められる場合には、夜間その他特定の時間又は時期において授業又は研究指導を行う等の適当な方法により教育を行うことができる。

## VII. 出願期間

令和5年7月14日(金)～7月20日(木) 17時(必着)

ただし、「IV. 出願資格」のうち(7), (8), (9)に該当する者は、この期間に先立ち、6月30日(金)17時(必着)までに申請し、出願資格審査を受けなければなりません。11ページの「出願資格の審査」を参照してください。

## VIII. 出願手続

### 出願方法及び提出先

Web 出願の流れ



Web 出願システムにより行います。Web 出願システムへは、本学(入試情報)Web サイトからアクセスできます。

[https://www.kanazawa-u.ac.jp/admission/admission-information/internet\\_entry](https://www.kanazawa-u.ac.jp/admission/admission-information/internet_entry)

各ステップの詳細については、手続き画面の説明を参照してください。



①インターネットによる出願情報の登録

②入学検定料の支払

入学検定料 30,000 円（入学検定料の他に、支払手数料が別途必要です）

支払期間・・・令和 5 年 7 月 14 日(金)～7 月 20 日(木)

支払方法・・・コンビニエンスストア、銀行 ATM(Pay-easy での支払)、クレジットカード(VISA, MasterCard, JCB, AMERICAN EXPRESS, Diners Club) 及びネットバンキング(PayPay 銀行及びセブン銀行の 2 行は利用できません。) のいずれかで支払可能です。

(注) 1. 銀行窓口での支払はできません。

2. コンビニエンスストアに設置されている銀行 ATM での支払はできません。

3. クレジットカード及びネットバンキングの名義は、志願者と同一である必要はありません。

4. 出願書類受理後は、いかなる理由があっても入学検定料の返還には応じません。ただし、入学検定料の支払い後、出願しなかった場合は、返還手続を行うことができますので、令和 5 年 8 月 31 日(木)までに手続を行ってください。なお、締切を過ぎてからの請求には一切応じません。検定料返還手続き方法は、以下の URL を確認してください。

本学（入試情報）Web サイト 本学トップページ>教育>入試情報>検定料の返還  
[https://examination.w3.kanazawa-u.ac.jp/admission/kenteiryo\\_henkan/](https://examination.w3.kanazawa-u.ac.jp/admission/kenteiryo_henkan/)



5. 学内進学者(令和 5 年 9 月に本学の博士前期課程又は修士課程を修了し、引き続き博士課程に進学する者)及び国費外国人留学生は、入学検定料の納入は不要です。

該当者は Web 出願システムに登録の際、「入試制度の選択」で表示される「入学検定料免除を申請しましたか？」で「はい」を選択してください。パスワードは「薬学生務係(076)234-6983, 6827」へ問い合わせてください。

③証明写真データのアップロード

Web 出願システムで登録及び入学料検定料支払い後、登録完了メールに記載の URL から、志願者本人の写真データをアップロードしてください。

(注) 証明写真データは志願者本人と判別できるもので、カラー・上半身・無修正・無帽・正面向き・無背景・直近 3 カ月以内に撮影した 100KB～5MB の「JPEG 又は PNG」形式のデータを使用してください。

#### ④出願書類等の印刷

|                |   |
|----------------|---|
| 出願確認票<br>(提出用) | Web出願システムで登録後、申込確認ページからA4サイズでカラー印刷して提出してください。<br>(注)出願確認票は、入学検定料の支払い及び証明写真のアップロードが完了しないと印刷できません。<br>出願確認票(確認用)とは異なるので、注意してください。 |
| 宛名ラベル          | Web出願システムで登録後、申込確認ページからA4サイズでカラー印刷したものを送付用の封筒に貼り付けてください。(普通紙印刷で糊付け可)  |

#### ⑤出願書類等の郵送

出願書類等を郵送する際は、市販の角形2号封筒（240mm×332mm）に、④で印刷した宛名ラベル(普通紙印刷で糊付け可)を貼り、書留速達で郵送してください。

[提出先] 金沢大学医薬保健系事務部薬学・がん研支援課薬学学務係  
〒920-1192 金沢市角間町 TEL(076)234-6983, 6827

#### 《注意》

Web出願は、出願情報の登録及び入学検定料の支払いを行っただけでは完了しません。出願期間内に、証明写真データのアップロード及び出願書類等の郵送(令和5年7月20日(木)17時までに必着)を済ませ、内容に不備がなかった場合完了とします。

## IX. 受験票の印刷

令和5年8月8日(火)からWeb出願システムで受験票の印刷が可能です。

「申込確認画面」からログインし、A4サイズで印刷してください。

- (1)受験票には、受験上の注意・試験会場案内が確認できるWebサイトのURLがあります。  
必ずアクセスして内容を確認の上、受験してください。
- (2)氏名等に間違いがある場合には、薬学学務係へ連絡してください。  
連絡先 (076) 234-6983, 6827
- (3)試験当日は、印刷した「受験票」を必ず持参してください。
- (4)受験番号は、入学手続にも必要です。それまで「受験票」は大切に保管してください。

## X. 入学者選抜の方法

選抜は、「学力審査」及び「学業成績証明書」等を総合的に判断し、判定します。

| 試験科目 | 摘要   |
|------|--|
| 英語   | 筆記試験を行います。ただし、提出された英語外部検定試験のスコアが基準点以上であることが確認された場合は、英語試験の受験を免除します。 |
| 口述試験 | 「卒業論文」、「研究又は開発業務等の概要」、「修士論文」のいずれかについて、口頭発表(20分程度)及び質疑応答を行います。      |

- (注 1) 英語試験の受験免除となる英語外部検定試験及びスコアの基準点は、「V. 出願に必要な書類」の⑧(6 ページ) を参照してください。
- (注 2) 英語筆記試験の点数もしくは提出された英語外部検定試験のスコアは、入学に必要な英語能力の判定のみに使用し、選抜の順位付けには使用しません。
- (注 3) 口述試験におけるプロジェクトの使用希望について、「志望研究室等」【様式 1】所定欄の該当区分に○印をつけてください。なお、その他の機器使用を希望する場合は、薬学生務係へ問い合わせてください。
- (注 4) 本学薬学類卒業見込みの者の口述試験は、別途行います。

## XI. 試験期日及び場所

| 試験期日                                     | 場所                     | 試験科目 | 備考   |
|--|------------------------|------|--|
| 令和 5 年 8 月 24 日(木)<br>令和 5 年 8 月 25 日(金) | 金沢大学自然科学棟<br>(角間キャンパス) | 英語   | 1 日目に実施します。<br>(英語外部検定試験の基準点以上のスコア提出者は免除)                  |
|  |                        | 口述試験 | 時間等詳細は、受験票に記載された受験上の注意が確認できる Web サイトの URL にアクセスして確認してください。 |

## XII. 合格者発表

令和 5 年 9 月 8 日(金) 17 時頃

自然科学本館正面玄関において合格者の受験番号を発表するとともに、合格者にのみ合格通知書を送付します。

## XIII. 入学手続き及び授業料について

入学手続は、Web サイト上の「入学手続システム」から行います。詳細は 9 月中旬までに本学から送付する「大学院入学手続要項」を確認してください。

授業料等納付金

①入学料 282,000 円(予定)

令和 5 年 9 月本学大学院博士前期課程・修士課程修了後、引き続き博士課程に進学する者及び国費外国人留学生は、入学料の納入は不要です。

②授業料(後期分) 267,900 円(予定)

(注) 上記の納付金額は予定額であり、入学時または在学中に入学料・授業料が改定された場合には、改定時から新入学料・新授業料が適用されます。

## XIV. 修業年限及び修了の要件

原則として、4年以上在籍し、所定の単位を修得し、かつ、必要な研究指導を受けた上、博士論文を在籍期間中に提出して、その審査及び最終試験に合格しなければなりません。

### [長期履修制度]

本専攻では、職業を有している等の事情により標準修業年限 4 年での修了が困難な方を対象として、修業年限を超えて一定の期間(最長 8 年)にわたり計画的に教育課程を履修し修了することをあらかじめ申請し、その計画的な履修を認定する「長期履修制度」を導入しています。

#### ① 長期履修を申し出ることができる者

次のいずれかに該当する者で、標準修業年限 4 年内での修学が困難な事情にある者。

- (1) 社会人有職者で、職務上の事情により、著しく学修時間の制約を受ける者
- (2) 育児、介護等に従事している者で、その事情により、著しく学修時間の制約を受ける者

#### ② 長期履修の期間

5 年、6 年、7 年、8 年とします。

#### ③ 長期履修が認められた場合の授業料

$(\text{授業料年額} \times 4 \text{ 年}) \div (\text{長期履修の期間}) = \text{長期履修の場合の年間授業料}$

「長期履修制度」の利用を希望する場合は、「志望研究室等」【様式 1】の所定欄に希望する旨の表示を記入してください。

申請方法等は合格通知とともにお知らせします。申請には志望指導教員の承認が必要です。なお、申請しても許可されない場合もありますので、ご承知おきください。

## XV. その他

### 1. 個人情報の取り扱いについて

金沢大学では、個人情報の保護に関する法律及び学内管理規程等に基づき、本学が保有する個人情報の適正な管理と保護に努めています。

本学が入学者選抜を通じて取得した個人情報及び入学手続時に提出する書類に記載されているすべての個人情報は、当該研究科の学生募集要項で明示した利用目的のほか、次の業務で利用します。

- (1) 入学者選抜及び入学手続に関わる業務
- (2) 入学後の学籍管理、修学指導に関わる業務及び健康診断等の保健管理に関わる業務
- (3) 入学後の本学ポータルサイト利用、学内 LAN 利用、図書館利用及び図書貸出し等の学内サービス業務
- (4) 入学料免除、授業料免除、奨学生選考等の修学支援に関わる業務
- (5) 入学料・授業料の納入に関わる業務及び収納業務を委託する金融機関での必要な業務
- (6) 入学者選抜に関する個人が特定できない形で行う調査研究業務
- (7) 在学者及びその家族を対象とする広報に関わる業務及び基金(寄附)に関わる業務
- (8) 卒業・修了者に対する学修成果等調査(アウトカムズ・アセスメント)、同窓会及び基金活動への支援、本学を通じた情報サービス・情報提供等に関する業務
- (9) その他、個人が特定できない形で行う統計処理業務

## 出願資格の審査

出願資格(7), (8), (9)により出願を希望する者については、出願に先立ち、以下により出願資格の審査を行います。

### 1. 提出書類

| 書類等                 | 摘要                                |
|---------------------|-----------------------------------|
| 入学試験出願資格認定申請書【様式A】  | 本要項18ページ                          |
| 研究業績等調書【様式B】        | 本要項19ページ                          |
| 最終学歴の卒業証明書又は在学期間証明書 | 最終学歴の学校長等発行のもの                    |
| 在職期間又は研究期間証明書       | 所属長等発行のもの                         |
| 出願書類等               | 本要項5, 6ページ「V. 出願に必要な書類」の①, ⑦以外の書類 |

(注)

- ・英語以外の外国語で書かれた証明書等には、その日本語訳あるいは英訳を添付してください。
- ・上記のほか、必要により、その他の証明書等の提出を求めることができます。

### 2. 提出先

下記宛てに郵送にて提出してください。

金沢大学医薬保健系事務部薬学・がん研支援課薬学学務係

〒920-1192 金沢市角間町 TEL(076)234-6983, 6827

なお、郵送は書留郵便とし、その封筒の表に、「医薬保健学総合研究科創薬科学専攻(博士課程)出願資格審査申請」と朱書きしてください。

### 3. 提出期間

令和5年6月27日(火)～6月30日(金)17時(必着)

### 4. 審査方法及び結果の通知

審査は、原則として、提出された書類の審査により行います。提出された書類の内容に不明な点があるなど書類による審査が困難な場合は面接を行うことがあります。面接を行う場合は、別途通知します。

審査の結果は、令和5年7月13日(木)までに、申請者あて郵便により通知します。

認定された場合は、出願期間(令和5年7月14日(金)～7月20日(木))にWeb出願を行い、本要項5, 6ページ「V. 出願に必要な書類」の①, ⑦を郵送してください。

博士課程薬学専攻

(付) 各研究分野／指導教員と研究内容

◎印は、令和7年3月31日定年退職予定の教員

★印は、令和8年3月31日定年退職予定の教員

◇印は、令和9年3月31日定年退職予定の教員

| 研究室  | 研究内容   | 指導教員   |
|--|--|--|
| 臨床薬学<br>(松下教授)<br>TEL : 076-234-4405<br>E-mail : matusita@p.kanazawa-u.ac.jp<br>(石崎教授)<br>TEL : 076-264-6285<br>E-mail : junishi@p.kanazawa-u.ac.jp<br>(菅教授)<br>TEL : 076-264-4401<br>E-mail : suga@staff.kanazawa-u.ac.jp | (1) 薬学的アプローチによる医療現場や地域における Pharmaceutical Care の確立<br>(2) 薬物治療・副作用モニタリングに関する薬物動態学的および臨床薬学的研究<br>(3) 薬剤師が薬物治療に貢献するための科学的根拠の構築と適用<br>(4) 薬物の動態・毒性発現に関わる新規メカニズムの探索と評価手法の構築<br>(5) 低品質・偽造医薬品の実態と対策ならびに医薬品等の不適正流通抑止に関する研究 | ◎松下 良 教授<br>石崎 純子 教授<br>菅 幸生 教授<br>荒川 大 准教授<br>吉田 直子 助教<br>石田奈津子 助教<br>柏 宗伸 助教 |
| 分子薬物治療学<br>TEL : 076-234-4465<br>E-mail : ykato@p.kanazawa-u.ac.jp   | (1) 体内動態制御と速度論モデルに基づく薬物治療の最適化に関する研究<br>(2) 細胞膜透過調節機構による栄養物と異物の分子識別に関する研究<br>(3) 植物由来成分の体内動態と神経新生促進作用に関する研究   | 加藤 将夫 教授<br>増尾 友佑 准教授<br>石本 尚大 助教  |
| 薬物代謝安全性学<br>TEL : 076-234-4408<br>E-mail : nmiki@p.kanazawa-u.ac.jp  | (1) 創薬ならびに医薬品適正使用推進のための薬物代謝研究<br>(2) 転写後調節に着目した薬物代謝酵素の発現制御メカニズムに関する研究<br>(3) 医薬品副作用の発症機序解明および予知予防研究  | 中島 美紀 教授<br>深見 達基 准教授<br>中野 正隆 助教  |
| 生体防御応答学<br>TEL : 076-234-4423<br>E-mail: tkuraiishi@staff.kanazawa-u.ac.jp   | (1) 宿主と微生物との相互作用に関する研究<br>(2) 非感染時の自然免疫活性化に関する研究   | 倉石 貴透 准教授<br>堀 亜紀 助教   |
| 薬物動態学<br>TEL : 076-234-4479<br>E-mail : tamai@p.kanazawa-u.ac.jp   | (1) 薬物の消化管吸收影響因子の解明に基づいた吸収予測<br>(2) 薬物と内因性物質の肝・腎動態および臓器毒性評価系の樹立<br>(3) 尿酸の動態調節機構と生理・病理作用   | 白坂 善之 准教授  |
| 遺伝情報制御学<br>TEL : 076-234-4487<br>E-mail: matsukas@p.kanazawa-u.ac.jp   | (1) DNA 修復機構のメカニズム解明に向けた革新的手法の開発と応用<br>(2) 休止期細胞に特有の DNA 損傷生成経路とその応答反応に関する研究<br>(3) DNA 修復因子 ERCC1-XPF の細胞内調節機構及び関連遺伝疾患の分子病態に関する研究   | ★松永 司 教授<br>若杉 光生 准教授<br>赤堀 稔 助教   |
| ワクチン・免疫科学<br>TEL : 076-234-4463<br>E-mail : shigeto@p.kanazawa-u.ac.jp   | (1) 新興・再興感染症に迅速に対応できる汎用性の高い次世代型ワクチンプラットフォームの開発研究<br>(2) マラリアワクチン・新型コロナウイルスワクチンの開発研究<br>(3) ウイルスベクターウワクチンが誘導する自然免疫応答に関する研究  | ◇吉田 栄人 教授<br>田村 隆彦 助教<br>坂本 明彦 助教  |

| 研究室  | 研究内容   | 指導教員                              |
|--|--|-----------------------------------|
| 機能性分子合成学<br>TEL : 076-234-4474<br>E-mail : jimatsuo@p.kanazawa-u.ac.jp | (1) 新しい炭素骨格構築法および官能基変換法に関する研究<br>(2) 天然有機化合物の全合成に関する研究<br>(3) 高い生理活性を有する有機化合物の創製とその評価に関する研究                    | 松尾 淳一 教授<br>吉村 智之 准教授             |
| 薬理学<br>TEL : 076-234-4468<br>E-mail : k-kaneda@p.kanazawa-u.ac.jp      | (1) 薬物依存および行動嗜癖の病態解明に関する研究<br>(2) 依存性薬物の認知・記憶向上作用および向社会作用に関する研究<br>(3) 精神疾患発症機構の解明と治療薬の探索に関する研究                | 金田 勝幸 教授<br>出山 諭司 准教授<br>西谷 直也 助教 |
| 衛生化学<br>TEL : 076-234-4413<br>E-mail : suzukir@p.kanazawa-u.ac.jp      | (1) アレルギー疾患発症メカニズムに関する研究<br>(2) アレルギー・免疫応答に影響を与える内的・外的因子の探索<br>(3) 臨床応用を目指したアレルギー反応制御機構の研究                     | 鈴木 亮 教授<br>古川 敦 准教授<br>長田 夕佳 助教   |
| 臨床分析科学<br>TEL : 076-234-4460<br>E-mail : kogawa@p.kanazawa-u.ac.jp     | (1) がんセラノスティクス(診断・治療の融合)用放射標識プローブ開発<br>(2) 分子イメージングプローブ開発<br>(3) がんを一元的に診断・治療できる多機能性ナノ粒子の開発                    | 小川 数馬 教授<br>淵上 剛志 准教授<br>宗兼 将之 助教 |
| 生薬学(薬用植物園)<br>TEL : 076-234-4441<br>E-mail : sasaki@p.kanazawa-u.ac.jp | (1) 国产生薬の開発、生産、品質に関する研究<br>(2) 漢方生薬含有成分の網羅的解析と活性化合物の解明<br>(3) アーユル・ヴェーダ薬物の国産化および改良に関する研究                       | 佐々木陽平 教授<br>安藤 広和 助教              |
| 元素創薬合成化学<br>TEL : 076-234-4411<br>E-mail : k1hirano@p.kanazawa-u.ac.jp | (1) 新規合成試薬や触媒の設計・創製とそれに基づく新反応開発<br>(2) 医薬品開発を指向した典型元素合成化学<br>(3) 様々な外部刺激に誘発される化学反応開発                           | 平野 圭一 教授<br>王 超 准教授               |
| 天然分子薬化学<br>TEL : 076-234-6305<br>E-mail : kngoto@p.kanazawa-u.ac.jp    | (1) 難治性がん種選択型天然分子の探索、構造活性相関、合成を基盤とした創薬への展開<br>(2) 特殊生物活性天然分子の化学プローブ化と基礎生物学への適応<br>(3) 希少植物の化学的保存に向けた天然物の単離解析   | ◇後藤(中川)享子 准教授<br>斎藤 洋平 助教         |
| 生物有機化学<br>TEL : 076-234-4471<br>E-mail : mishiro@p.kanazawa-u.ac.jp    | (1) 創薬・生命科学への応用を目指した新反応、新反応剤、並びに機能性分子の開発<br>(2) 生体分子の機能解明を志向した特異的官能基変換法の開発<br>(3) 生体分子の特性を活用した有機触媒並びに有機合成手法の開発 | 三代 憲司 准教授<br>藤田 光 助教<br>松本 拓也 助教  |
| 活性相関物理化学<br>TEL : 076-234-4483<br>E-mail : fukuyosi@p.kanazawa-u.ac.jp | (1) タンパク質の構造に関する計算化学的研究  | 福吉 修一 講師                          |
| 内山研究グループ<br>TEL : 076-234-4428<br>E-mail: uchiyama@p.kanazawa-u.ac.jp  | (1) 環境調和型合成反応の開発<br>(2) 生物活性を有する天然物の合成に関する研究   | 内山 正彦 准教授                         |

|                               |   |
|-------------------------------|---|
| 受験番号<br>Identification Number | ※ |
|-------------------------------|---|

令和5年度10月期  
【様式1】  
【Form1】

金沢大学大学院医薬保健学総合研究科薬学専攻（博士課程）  
Division of Pharmacy (Doctoral Course), Graduate School of Medical Sciences, Kanazawa University

## 志望研究室等

《氏名》 Full Name

---

《志望研究室》 Preferred laboratory

|                       | 志望研究室名<br>Name of laboratory of your choice | 志望指導教員名<br>Name of supervisor of your choice |
|-----------------------|---|--|
| 第1志望<br>First Choice  | 研究室   | 教員   |
| 第2志望<br>Second Choice | 研究室   | 教員   |

注) 出願前に志望指導教員と連絡を取ってください。

12, 13ページを参照の上、志望する研究室・指導教員を記入してください。

第2志望の記載がない場合は、その意志がないものとみなします。

NOTE) Please contact with preferred academic supervisor before you apply

Please refer to page 9,10 to fill out preferred laboratory and supervisor

If you don't fill out "Second Choice" in "Preferred laboratory · supervisor", we will regard you have no intension of that.

《口述試験使用機器》 Device needed for oral exam

|   |  |
|---|--|
| 口述試験使用機器<br>Device needed for oral exam | プロジェクター<br>projector<br>必要 / 不要<br>necessary / unnecessary |
|---|--|

注) 口述試験におけるプロジェクターの使用希望について、該当する方を○で囲んでください。

その他の機器使用を希望する場合は、薬学学務係へ問い合わせてください。

NOTE) Please circle necessary or unnecessary to use projector for oral exam.

Please ask Pharmacy Student Affairs Section if you need another devices.

《長期履修希望》 longer-term program

長期履修希望

Apply for the longer-term program

注) 長期履修を希望する場合は✓を記入してください。(10ページ参照)

Mark the box with a ✓ if you are applying for the longer-term program. (see page 10)

## 卒業・修士論文の概要／研究又は開発業務等の概要

Brief summary of graduation or master thesis/Brief summary of research or development operation

No.

金沢大学大学院医薬保健学総合研究科薬学専攻（博士課程）

Division of Pharmacy (Doctoral Course), Graduate School of  
Medical Sciences, Kanazawa University

注 和文・英文のいずれで記載してもよい

No.2 以降は、A4用紙を追加し、5枚以内で記述してください。

Note: Brief summary can be written in Japanese or English.

Additional pages can be attached using A4-sized paper, but do not exceed five pages in total.

|                               |   |
|-------------------------------|---|
| 受験番号<br>Identification Number | ※ |
|-------------------------------|---|

【様式3】  
【Form3】

## 受 験 許 可 書

Letter of Permission for Examination

金沢大学大学院医薬保健学総合研究科長 殿

To : Dean of Graduate School of Medical Sciences, Kanazawa University

このたび、\_\_\_\_\_が貴大学大学院医薬保健学総合研究科薬学専攻（博士課程）を受験することを許可します。

なお、本人が貴大学大学院医薬保健学総合研究科に入学した場合は、在職のまま在学することを認めます。

I hereby authorize \_\_\_\_\_ to take an entrance exam for the Division of Pharmacy (Doctoral Course) , Graduate School of Medical Sciences, Kanazawa University.

Additionally, I acknowledge that the said person may enter the Graduate School of Medical Sciences, Kanazawa University, while being employed if the acceptance is granted by the School.

令和 年 月 日  
Date: Year Month Day

(所属・職名)  
Position / Occupation:

(氏 名)

Name:

Signature

(注) 社会人特別選抜のみ

Note: Applicable for special admission for students who hold full-time jobs only.

【様式 4】  
【Form4】

令和 年 月 日  
Date: Year Month Day

金沢大学大学院医薬保健学総合研究科長 殿  
To : Dean of Graduate School of Medical Sciences, Kanazawa University

申請者氏名  
Name of applicant:

Signature

## 大学院設置基準第 14 条に基づく教育方法の 特例の適用申請について

Special Exception on Education Based on Article 14 of the Standards  
for the Establishment of Graduate Schools

このことについて、修学上必要としますので、大学院設置基準第 14 条に基づく教育方法の特例の  
適用を申請します。

I hereby apply under the Special Exception on Education Based on Article 14 of the Standards for the  
Establishment of Graduate Schools because it is required to pursue my education at the University.

(注) 社会人特別選抜のみ

Note: Applicable for special admission for students who hold full-time jobs only.

## 【様式 A】

【FormA】

## 入学試験出願資格認定申請書

Application Form for Preliminary Examination of Qualifications

|                               |   |
|-------------------------------|---|
| 受験番号<br>Identification Number | ※ |
|-------------------------------|---|

金沢大学大学院医薬保健学総合研究科薬学専攻(博士課程)  
Division of Pharmacy (Doctoral Course), Graduate School of Medical Sciences, Kanazawa University

金沢大学大学院医薬保健学総合研究科長 殿

To: Dean of Graduate School of Medical Sciences, Kanazawa University

貴大学大学院医薬保健学総合研究科薬学専攻(博士課程) 入学試験に出願を希望します。

については、出願資格の認定を受けたいので、所定の書類を添えて申請します。

I hereby wish to apply for the preliminary screening of qualifications to take an entrance examination for the Division of Pharmacy (Doctoral Course), Graduate School of Medical Sciences at Kanazawa University. I have attached prescribed documents to apply for the screening.

令和 年 月 日  
Date: Year Month Day

氏名  
Full name

男・女  
Signature Male / Female

年 月 日生(歳)  
Date of Birth: Year Month Day Age

現住所  
Current address

〒

Tel( ) -

現職  
Current employment:  
勤務先  
Place of employment  
職名  
Job title  
所在地  
Address

Tel( ) -

学歴(高等学校卒業から詳細に記入願います。)

Educational background (List your education in detail after graduating from a high school)

年 月 日  
Year Month Day

Graduated from

高等学校卒業  
High school

年 月 日  
Year Month Day

学会その他における活動状況  
Activity status at academic conferences, etc.

年 月 日  
Year Month Day

【樣式 B】  
〔FormB〕

# 研究業績等調書

### Research achievement record

### 氏名

Full name

注1 本様式に書き切れない場合は、同様の形式のものを付加してください。

注2 「著者又は発表者名」欄は、志願者を含めて公表されている順番で記入してください。

注3 上記に記載したものの内容がわかる写しを添付してください。

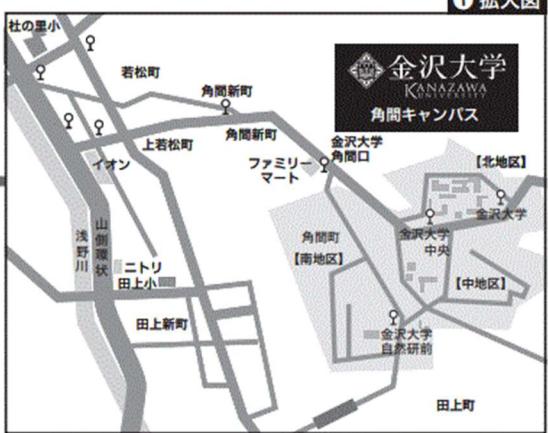
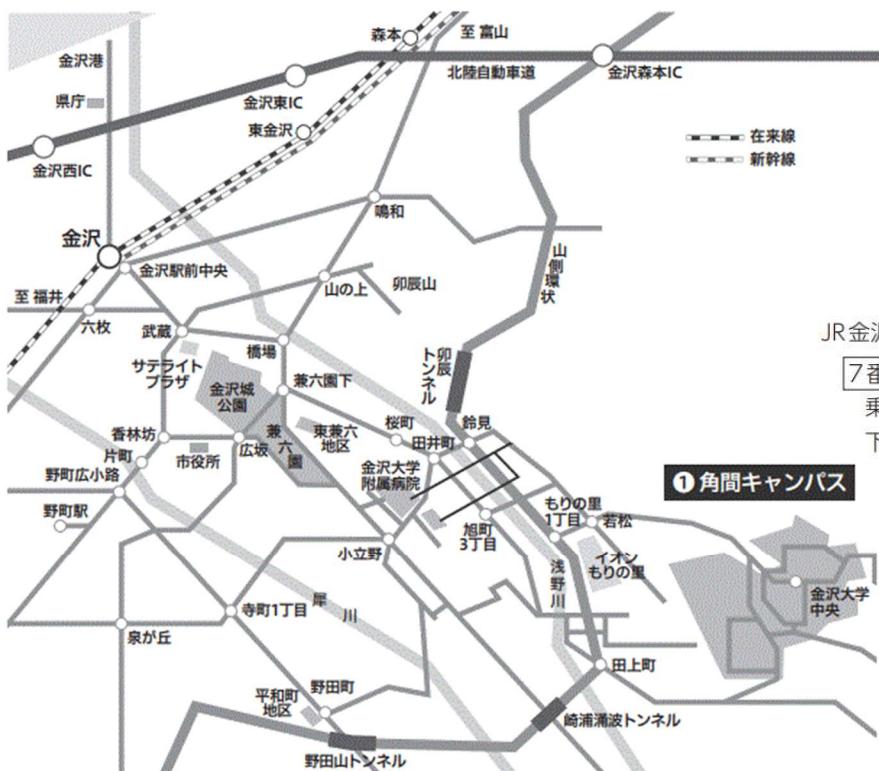
Note: Attach additional paper in a similar format if additional space is needed.

Note2: List all authors or presenters in the column "Name of author or presenter" including the applicant in the same order in which it was published.

Note3: Attach a copy of supporting documents to make the above contents understandable.

# キャンスマップ

## 金沢大学所在地略図



JR金沢駅兼六園口（東口）バスターミナルから北陸鉄道バス

### 7番乗り場発

乗車：93, 94, 97 金沢大学行き

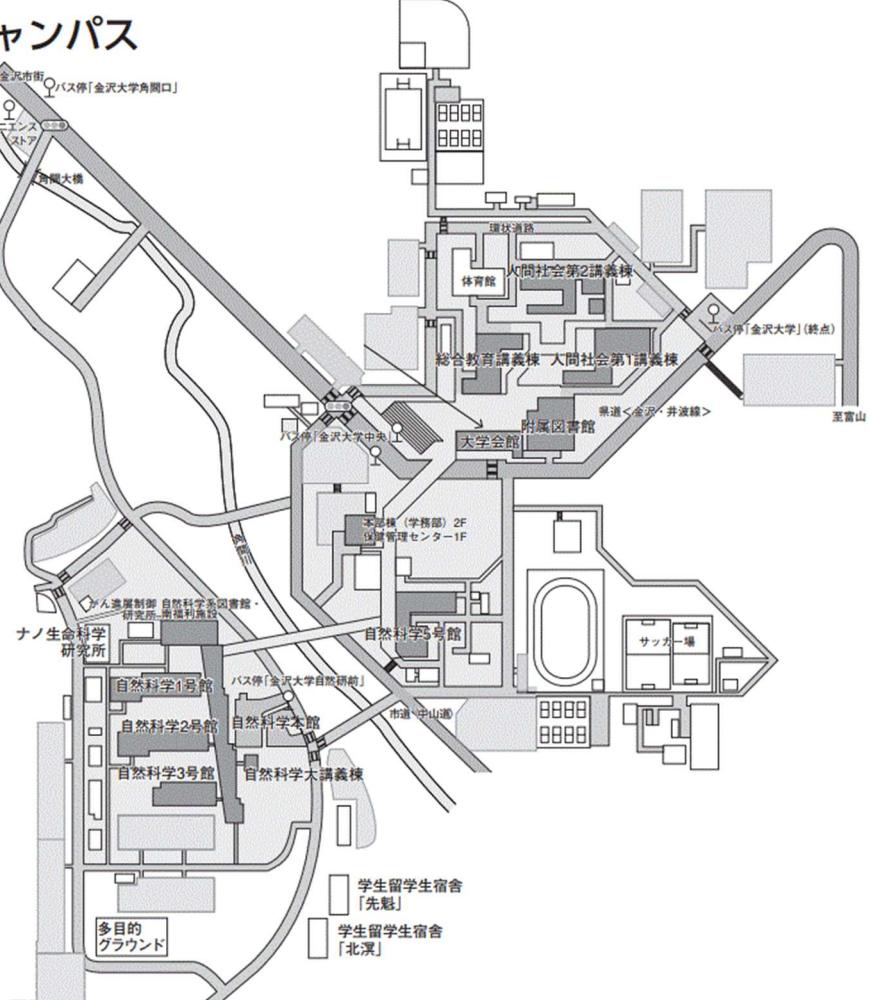
下車：金沢大学自然研前 (JR金沢駅から約35分)

北陸鉄道  
Webサイト



キャンスマップ  
Webサイト

## 角間キャンパス



## 問い合わせ先

金沢大学薬学学務係

〒920-1192 金沢市角間町

TEL (076) 234-6983, 6827

FAX (076) 234-6844